

シティOL川柳大賞2019 発表！ 応募総数 3149句 大賞 「忖度し パスマわしあう 会議中」

株式会社サンケイリビング新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中 則昭）が発行するオフィスで働く女性のための情報紙「シティリビング」（全国8エリア 約62万部）では、第22回「シティOL川柳大賞」受賞作品を決定しました。

2018年に全国のシティ読者から応募された3146句の中から、13句が入賞。

「忖度」「シャンシャン」「昭和平成」「ひよっこりはん」など時代を表すキーワードとともに、オフィスの人間模様や恋愛・結婚など、働く女性のリアルな姿が浮かび上がってきます。

全国のシティリビング紙上およびシティリビングWebで発表。（<https://city.living.jp/tokyo/f-tokyo/1031945>）

また、次回作品の募集も開始。働く女性であれば誰でも参加OK、1度に5句まで投稿可能で、9月10日（火）締切。Web専用フォームにて募集中です。（<http://r.living.jp/city/senryu2020>）

<大賞> 忖度し パスマわしあう 会議中

【作者の声】

うんと言わない上司に、同僚のプレゼンをみんなでプッシュしたり、資料がそろわず次の会議に持ち越すために時間稼ぎしたり、大義のためには社内でも忖度し、上手なパス回しが必要です！
オフィス部門（かりん/ 44歳・東京）

【選定理由】

全国のオフィスで「うちも同じ」の声が出ていそうなこの句に大賞を贈ります。
シュートゼロ会議が減るよう祈りを込めて！
（シティリビング編集長一同）



イラスト/進藤やす子

<入賞作品>

- 恐ろしい 昭和平成 次迫る
- 「映えそうね」 実はインスタ やってない
- スカートイン ぽっこりお腹が ひよっこりはん
- 上司には いいねーそだねー 言うておく
- 「えー?! 昭和」 あんたももうすぐ「えー?! 平成」
- 平成を 未婚のままに 飛び越える
- そっと乗り 叫んで下りた 体重計
- 縁結び 仕事増えても 彼氏来ず
- 入社して 半分、黒い 我が職場
- はよ帰れ それを言うなら お前やれ
- 持て余す 母性をすべて シャンシャンハ
- ルンバさえ こっちにこないか 期待する

ーシティOL川柳大賞ー

シティリビングが主催し、1997年から続く働く女性のための川柳大賞。「オフィス部門」「恋愛・結婚部門」「マネー・ライフ部門」「ビューティー・ダイエット部門」の4部門で作品を募集し、優秀作品を選定。全国8都市のシティリビング（札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、京都、大阪、福岡）とWeb版の読者から、毎年多くの作品が寄せられます。2018年は3149句が集まり、東京シティ編集部内で一次審査を実施。その後全国のシティ編集長と特別審査員による最終審査を経て、各賞が決定しました。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社サンケイリビング新聞社 メディア事業本部 シティリビング事業部 担当：宮本
TEL：03-6703-4410 FAX：03-3261-7182 E-mail：city1@sankeiliving.co.jp